

A E D (自動体外式除細動器)

Automated External Defibrillator

■町内A E D設置施設

町施設

- 役場中山支所
- 中山農村環境改善センター
- 福祉センターなかやま
- 中山農業者トレーニングセンター
- 中山温泉館
- 役場本庁
- 保健福祉センターなわ
- 名和農業者トレーニングセンター
- 役場大山支所
- 保健福祉センターだいせん
- 大山農村環境改善センター
- 大山総合体育館

県施設

- 大山自然歴史館
- 大山青年の家

☎ 0859・54・5201

■問い合わせ先
総務課

本町内にも、主要施設に設置され、いざというときの救命活動に備えています。

心臓が停止したときに電気ショックを与え、要救助者の回復を助けるAED（自動体外式除細動器）。空港や駅など、公共スペースへの設置が進んでいます。

●AEDとは？

突然死の原因となる心室細動（心臓がけいれんした状態）を自動的に判断し、電気ショックを与え、除細動を行う（正常に戻す）医療機器です。AEDは平成16年7月から救急講習を受講した人のほか、緊急の場合は誰でも使うことができます。

●知識と勇気で救える命

突然の心臓停止により倒れたとき、その場に居合わせた人の勇気ある行動が命を救います。通報を受けてから、救急車が到着するまでの平均時間は、約7分です。救急車が到着するまでの間に「心肺蘇生法」とともにAEDを使うことにより、救命率は高くなります。

心肺蘇生法 と AEDの使い方

* 救急講習を受講したい方は、大山消防署（☎0859-39-5002）へお問い合わせください。



①意識の確認

肩をたたき、大きな声で呼びかける



②助けを呼ぶ

119番通報とAEDを持って来るように頼む

119番を！
AEDを！

③気道の確保と呼吸の確認

あごを上げ、頬を口元に近づけて呼吸の有無、胸の動きを確認



④人工呼吸

あごを上げ、鼻をつまんで2回息を吹き込む



⑤心臓マッサージ

胸の中心に両手を重ねてひじを伸ばしたまま胸が3.5～5cmへこむぐらい、垂直に30回押す



⑥AEDを装備

AEDの電源を入れた後、音声による指示に従い、電極パッドを胸にはる



⑦AEDで電気ショック

倒れた人の体に触れないようにして、通報ボタンを押す。ショックを与えた後も、救急車が来るまではAEDの指示に従い④⑤⑦を繰り返す



※ AEDは、除細動が必要か、自動的に判断するので、不要な人に誤ってショックを与えることはありません。